



# キッズだより



令和5年6月 第15号  
たかといちどいキッズ

## ♪ いもむし ごろごろ ひょうたん ぽっくりこ ♪

今月のわらべうたは、「いもむし ごろごろ」です。キッズでは、2通りの遊び方で楽しんでいます。1つは、大人があぐらを組み膝の上に子どもを座らせます。そして、左右に揺れながら歌います。2回繰り返して、「ぽっくりこ」で止まります。揺れ方は、鼓動に合わせてゆっくり揺れます。一緒に揺れることで気持ちも穏やかになり落ち着きます。子どもが泣いている時に、歌うと少しずつ落ち着き泣き止むこともあります。もう1つは、「いもむし ごろごろ」のところで、おあむけに寝転び身体を左右に揺らしたりごろごろ転がったりします。「ひょうたん」で動きを止め、「ぽっくりこ」で立ち上がります。この遊びで身体のバランスを整えます。転がるというと簡単に聞こえますが、転がるためには腹筋や背筋の力が必要です。遊びながら子どもたちは、体幹を鍛えることができます。転がり動きを止め立ち上がることによって、反射神経が育っていきます。子どもは、ずっと立ち上がりますが、大人はなかなか難しいです。子どもと一緒に遊びながら運動不足解消に取り組むというのはいかがでしょうか。どちらが早く立ち上がるか競争するのも楽しいですね。



令和5年4月からこども家庭庁が設置されました。何が変わったの？ と思い調べてみました。「こども家庭庁は、こどもがまんなかの社会を実現するためにこどもの視点に立って意見を聴き、こどもにとっていちばんの利益を考え、こどもと家庭の、福祉や健康の向上を支援し、こどもの権利を守るためのこども政策に強力なリーダーシップをもって取り組みます」そして中心的なスローガンに、「こどもまんなか社会」を実現する、とありました。みなさんは、この「こどもまんなか社会」という言葉を聞いて、どのようなことを思い浮かべますか？ 子どもをまんなかにするってどういうことかな？ なにか変わるのかな？ この件に関する文章を読みこの言葉が、今のキッズに合っていると思いました。「こどもまんなか」の子どもは、目の前の〇〇ちゃんのこと。その子の声を聴き、その子を大事にするということ。子どもは、一人ひとり違います。発達段階に照らし合わせて子どもは、こうあるべき〇歳児はこうすべき、ではなく「〇〇ちゃんはどうしたいのか」あるいは「どうされたいのか」という声を聴いてほしいということです。キッズでは、少人数のグループを作り、より子どもの声を聴けるように関わっています。保育士がその子どもの気持ちに寄り添い見守っていく、ありのままの子どもを姿を受け入れていく、そんな保育を目指していきたいと思います。保育目標の、「元気で生き生きとした子ども」「明るく心豊かな子ども」「友だちとよく遊び、お互いに認め合える子ども」「自分で考え工夫する子ども」が育つように職員一同、日々精進していきたいです。そして「こどもまんなか社会」ということを心に留めていきます。

北坂 美知子



## 6月の予定



誕生会	7日(水)	避難訓練	8日(木)
救急訓練	13日(火)	内科健診	15日(木)
歯科健診	22日(木)	尿検査回収日	23日(金)・26日(月)
プール開き	26日(月)	発育測定	27日(火)



あか・ひかりぐみ



様々な玩具に興味もてるよう、子どもの手の届くところに並べたり、遊ぶところを見せたりしました。特に関心をもったのは、音が鳴ったり動いたりする玩具でした。ガラガラや中に鈴が入った玩具など、歌を歌いながら振ると喜び、手を伸ばしたり一緒に振ったりしていました。スロープトイのボールを渡すと、自分で転がしボールを目で追っていました。また、シフォン布を目の前で揺らし、顔を隠して「いないいないばあ」をすると、きゃっきやと嬉しそうに笑っていました。

園での食事にも少しずつ慣れてきました。楽しく食事ができるよう、「おいしいね」「もぐもぐできるかな？」などたくさん話しかけながら、食事の介助をしていきます。

ばあ！



たのしい！



今月のねらい：楽しく食事をする



ひかりぐみ



「散歩に行こうか」と声をかけると、子どもたちは自分の靴下を見つけ、手に持ったまま出掛けるのを待っています。靴下・靴を履いて、いざ出発。花の前で「これは何の花かな？」と声をかけると興味を示し、「これー」と指先で触れたり、握ったりして草花の感触を楽しんでいました。引き続き、散歩に出掛ける機会を増やし、草花に触れることを楽しめるようにしていきたいと思います。

スプーンに興味をもち始めていますが、まだ手づかみで食材の感触を楽しむことの多い子どもたちです。今月は、スプーンを使って自分で食べることを楽しめるようにしていきます。



これー  
なにかな？



今月のねらい：スプーンを使って楽しく食事をする



ひかり・うつくしぐみ



「スプーンだよ」「あーん」など、思ったことを言葉にしながら喜んで食べています。食べ物をすくいやすい大きさに切ったり、一緒にスプーンを持ってすくい方を伝えたりすることで、自分ですくって食べようとする姿が増えてきました。引き続き、スプーンを持って意欲的に食事ができるよう丁寧に関わっていきます。

晴れた日には散歩に出掛け、のびのびと体を動かして遊べるようにしていきます。梅雨の時期になりますが、雨の日でも室内で体操やサーキット遊びをして体を動かします。



スプーンを  
もってるよ！



あーん



今月のねらい：のびのびと体を動かして遊ぶことを喜ぶ



12月



スプーンを使い自分で食べることが嬉しい子どもたち。保育士が「上手に食べられたね」「野菜も食べてすごいね」などと明るく声を掛けると「みてーにんじんたべられたよー」「わたしもたべられたよー」など思いを言葉にし、いつも楽しそうに食べています。コップや皿の持ち方を伝えると意識して持とうとしたり、手を添えたりする姿が増えてきました。引き続き楽しく食べながらマナーも身に付くように丁寧に関わっていきます。

今月は散歩に行ったり、トマトの水やり・観察をしたりし、自然への興味関心を広げられるようにしていきます。



今月のねらい：保育士や友だちと一緒に自然に触れることを楽しむ



### 《 思い出のタイムカプセル 》



先日、中学校を卒業してすぐに東京に引っ越していった友だちと再会しました。今年のGWに久しぶりの帰省をすると聞いて予定をこじ開け、約10年ぶりに会うことができました。当時の思い出話や近況など積もる話をし、気づけば8時間以上話をしていました。帰り道、家の近くを歩いている時、空き地に家が建つという看板を見て2人の動きが止まり、「あ！タイムカプセル！」と声が出ました。成人式の日を開けると約束をして、近くの空き地に埋めたことを思い出しました。早速、シャベルを用意し掘り進めると、土の中から大量のジップロックが出てきました！（土の水分を吸収し、紙類はほぼボロボロでした。なぜ缶にいれなかったのでしょうか…）中には、時代を感じるものがたくさん入っていました。当時の櫻井翔くん・松本潤くんのポストカード、プロフィール帳、交換ノートなど。そして、20歳の自分に向けた手紙もありました。その内容を、一部見ていただきたいのですが、最後の一文…。昔の私は、20歳で結婚するという謎の目標があったことを思い出しました（笑）友だちと、お互いの手紙を見せ合ったり、思い出の品を懐かしんだり、とてもよい時間を過ごしました。最後に10年後の自分に向けての手紙を書き、また新たな空き地に埋めました。（反省を生かし、しっかりと包装しました）これからの10年間、また友だちと一緒にタイムカプセルを開けて手紙を読むことを楽しみに、今日から楽しい日々を過ごせればいいなと思っています。

早川 涼香

～20歳の自分へ～  
元気ですか？今の私は、高校生になるからワクワクしています！  
たくさん友達ができたらいいな…  
未来の自分も、幸せに暮らしてくれていたら嬉しいな  
P.S. 結婚とかしてる？(笑)